

平成 30 年度 事業報告

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

はじめに

公益財団法人への移行後 6 年目の事業年度となる平成 30 年度においても、定款第 3 条（目的）に定める「産業廃棄物の処理に関する事業を行い、地域社会の健全な発展と地球環境保全、自然環境保護に寄与すること」を目的として、以下の事業を実施した。

I 事業概要

1 廃棄物の埋立て処分の実施 [公益目的事業]

県内で発生する廃棄物のうち、管理型最終処分場で埋立て処分しなければならない産業廃棄物及び旧仁淀川中央清掃事務組合の構成町村（いの町、日高村）の一般廃棄物の焼却残渣について、それぞれの排出事業者から処理の委託を受けて、最終処分場内に適正に埋立て処分を行った。

平成 30 年度産業廃棄物及び一般廃棄物の処分の実績

[参 考]

項目 受入品目	税込料金 (円/t)	数 量 (t)		金 額 (千円)	累計数量 (t) 23/10~31/3末
		計 画	実 績		
燃え殻	16,200	2,900	2,780	45,043	21,043
ばいじん	16,200		350	5,675	2,352
鉱さい	9,720	4,100	4,471	43,458	44,180
汚泥	27,000	100	223	6,024	1,817
廃石綿等	32,400	50	132	4,266	544
廃石膏	12,960	3,600	2,489	32,255	21,882
建設混合廃棄物	21,600	50	22	464	866
小 計	-	10,800	10,467	137,185	92,684
一廃（燃え殻）	6,480	700	683	4,425	8,207
合 計	-	11,500	11,150	141,610	100,891

注1： 端数処理のため、それぞれの積と金額は合わない

注2： 計画数量は、当年度の受入見込み量

2 医療廃棄物の破碎・滅菌処理（中間処理）の実施〔収益事業〕

県内の医療機関等から排出される感染性廃棄物及び非感染性廃棄物の処理の委託を受け、マイクロウェーブ滅菌処理装置等で破碎・滅菌処理を行った。

破碎・滅菌処理後の廃棄物は、民間の焼却施設で焼却処理を行い、その燃え殻を公益目的事業の埋立て処分として受け入れを行った。

平成30年度医療廃棄物の中間処理の実績

項目 受入品目	税込料金	数 量 (kL)		金 額 (千円)
		計 画	実 績	
感染性	29円/ℓ	5,100	5,009	145,260
非感染性	27円/ℓ	900	885	23,885
合 計	-	6,000	5,894	169,145

(参考：処理実績の推移)

単位：kL、千円

年 度	感染性	非感染性	合 計	金 額
25	4,600	1,186	5,786	165,416
26	4,763	1,121	5,884	168,394
27	4,964	1,105	6,069	173,780
28	5,338	1,076	6,414	183,842
29	5,362	955	6,317	181,276

3 環境保全活動の実施

平成30年5月14日、自然体験活動を提供している「はぐくみプロジェクト」の協力を得て、日高村能津小学校の児童を対象に、授業の一環として環境学習会を実施した。

また、同日、能津小学校付近の仁淀川において、仁淀川漁業協同組合の協力を得て、同校児童によるアユの稚魚の放流を行い、郷土の自然を愛しむ心を育むきっかけとした。

4 環境測定等の実施

(1) 水環境等の測定

水環境の確認のために、モニタリング井戸、地下水集排水管出口、浸出水処理施設入口及び仁淀川で採水し、地下水や浸出水及び河川水の水質検査を行った。

また、大気環境の確認のために、粉じんの測定を行った。

加えて、木質バイオマス燃焼灰の受入に伴い、処分場内外に定点を定め、空間線量率の測定を行った。

(2) 測定の結果等

地下水や浸出水をはじめとした環境測定の結果については、すべての項目において国が定める基準値を下回るなど良好な結果となっており、特に問題となる事項は見られなかった。

空間線量率についても、処分場内外とも、県内の自然空間線量率程度の値となっている。

これらの測定結果については、当財団のホームページにおいて情報を公開するとともに、「環境保全協定書(平成19年8月20日付けで日高村と締結)」に基づき実施することとなっている「環境保全等連絡協議会」を平成31年3月26日に開催し、報告するとともに、委員との意見交換を行った。

(3) 廃棄物の抜き取り検査

搬入される廃棄物が埋立て処分に適した性状であるかどうかを確認するため、埋立て処分をする前の廃棄物の中から任意に抽出し、法令で定められた溶出基準等の適合性について検査を行った。検査結果は、全て基準値内であることを確認した。

II 評議員会・理事会の開催状況

1 評議員会

第6回定時評議員会〔平成30年6月20日〕

第1号議案 平成29年度事業報告書及び決算に係る計算書類等の承認について

第2号議案 評議員の辞任に伴う後任評議員の補欠選任について

第3号議案 理事の辞任に伴う後任理事の補欠選任について

2 理事会

(1) 第11回通常理事会〔平成30年5月31日〕

第1号議案 平成29年度事業報告書及び決算に係る計算書類等の承認について

第2号議案 第6回定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定について

第3号議案 理事長の職務代行に係る副理事長の順序の決定について

(2) 第12回通常理事会〔平成31年3月22日〕

第1号議案 平成30年度補正予算について

第2号議案 消費増税時における医療廃棄物の処理料金について

第3号議案 給与規程の一部改正について

第4号議案 平成31年度事業計画書及び収支予算書等の承認について

附属明細書について

平成 30 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和元年 6 月
公益財団法人エコサイクル高知